



国中だより

一中ホームページ：国立市HP → 国立市立国立第一中学校へアクセス

国立第一中学校
学校だより
令和4年2月号
2月15日（火）発行



一人一台端末の活用

副校長 齋藤 耕一郎

昨年度から続いている感染症拡大の状況の中で、教育活動の中止や縮小が相次ぎ、中学生にとって大切である体験・経験や人との交流が減ってしまいました。しかし、コロナ禍の中でもマイナスなことだけではなく、感染防止対策を施しながらも、良い方向に変化・進化したこともあります。その一つに、今年度になり急に進展した一人一台端末（クロームブック）の活用があります。以前はコンピュータ室にあったコンピュータ40台だけで授業を行っていましたが、生徒全員に一人一台のクロームブックが配布されました。現在ほどの教室でも、どの授業でも制限なく使うことができるようになりました。急にクロームブックの導入となって、まだ情報セキュリティーや情報モラルの整備や指導が追いついていませんが、Googleの機能を活用することで、学校だけでなく自宅のパソコンでも宿題や予習・復習ができ、オンライン授業もできるようになってきました。

授業でクロームブックの活用機会を増やすためには、教員にも慣れてもらい授業ができるように研修を行う必要があります。しかし、コロナ禍でじっくり時間をかけて研修することは難しい状況でした。本校では、若手教員は授業にICTを積極的に取り入れています。ベテラン教員もICTを取り入れた授業を見て気付きの機会となり、若手教員と共に導入を試みています。経験豊富なベテラン教員がICTを効果的に取り入れることで、その授業を見た若手教員にも授業改善が広がります。ICT支援員の支援もあり、教員間で教え合いが進み双方の教員で相乗効果となっています。このような状況の中、本校ではとりあえず積極的に活用できる教員から活用してみようという姿勢を大切にしています。環境変化に対応しながら授業実践を繰り返し、失敗の中からルールや管理方法などを作成しているところです。

教科などの授業では、生徒が主体的に学べるように教員も授業展開を考えながら授業方法を改善しています。生徒にとって理解しやすくなるように視覚的な支援を行うだけでなく、生徒同士の意見を参考にしながら自分の考えを深められるような授業展開に変わってきています。教科や授業形態によってクロームブックの活用方法が各々異なっていますので、本校で実践している例を下に挙げてみました。

国語 生徒が自分の意見を入力し、他の生徒がその意見を読み参考しながら自分の考えを深める。（協働化）

美術 制作工程の途中段階を写真で提出することで、生徒のがんばりや考えの変化を評価する。（個別化）

英語 デジタル教科書の活用で、自分のペースで聴いたり、繰り返し聴いて確認したりする。（個性化）

道徳 行動等に関する設問に対して、他人の賛成・反対の意見や傾向を分析する。（可視化）

オンライン学習 学校で授業を受ける生徒と感染症予防等のため自宅でオンライン学習を受ける生徒のハイブリット型授業を実施。授業公開や臨時保護者会でもお子様のアカウントで保護者の参観も可能。



グループ学習 4人組でホワイトボードや模造紙へ記入していた話し合い活動の内容を、クロームブックの共有画面で個々の意見を直接かつ同時に入力しまとめる。他グループ画面もクラスで共有する。（可視化）

上の**グループ学習**の例は、4人の机を付けて話し合いする活動は密となるためできなかったのですが、クロームブックを使った話し合い活動ができるようになり可能になりました。生徒も直接対面で話し合いをするのは（特に異性だと）気になるようですが、クロームブックをとおしての意見交換だと自分の考えを公表してもあまり気にせず話し合い活動ができるようです。生徒同士で意見や考えを交流することの大切さを実感し、さらに自分の考えを更新させ、全体で共有することで協働的に学習が進んでいきます。

これまで家庭学習は「学校の授業で学んだ学習内容を定着させる（覚える）こと」が主な役割でした。しかし、これからは「授業の学びの延長に家庭学習（学習の個性化）がある」に変化していくことになります。新しい学びを進めるためには、教員も生徒も実際にクロームブックを使ってみないと具体的に改善や更新にも対応できません。特に家庭学習等では保護者の方々にもご協力をお願いすることも多々あると思います。新しい時代となり、将来生徒が社会に出たときに活躍に繋がられるよう、授業だけでなく多くの教育活動でクロームブックの活用を進めるため教育委員会と共に学校の体制を整えていきますので、今後ご支援をよろしくお願いいたします。

1年生スキー教室

1月23日(日)から25日(火)に菅平高原へスキー教室に行ってきました。心配されていた健康状況についても、参加者全員発熱もなく元気に帰ってきました。

出発準備として感染症対策の指導を行ってきましたが、生徒たちも積極的に協力してくれました。スキー講習も充実してかなり上手になって帰ってきたとのこと。宿泊行事の中で学年の絆が強くなって、1学年全体で成長できたようです。



2年鎌倉校外学習

2月4日(金)に鎌倉方面へ校外学習に行ってきました。感染状況により延期となっていました。それでも2学年教員は何とか行かせてあげられないかと、皆で感染防止対策について検討し実施しました。全行程を徒歩に変更するなど数々の困難がありました。しかし、実際行ってみると、普段味わえない雰囲気などを感じ、生徒は皆充実した表情をしていました。

保護者の方々のご理解によって得た経験を来年度の修学旅行に生かしてほしいと思います。



2年生 わたしたちの職場訪問～ポスター展～

2学年では、職場体験の代わりに職場訪問を11月に実施しました。そのとき生徒が地域の事業所等にインタビューしてきた内容を、各班でポスターにまとめました。2月10日(木)～15日(火)に国立駅南側の旧国立駅舎の広間に展示されました。



旧国立駅舎広間の様子

1年生・A組 福祉体験

1月28日(金)と2月4日(金)に国立市ボランティアセンターのご協力により、福祉体験を実施しました。2日間の体験で「耳の不自由な方のお話と手話体験・アイマスク体験・車椅子体験」を行いました。

体験を通して、他者を思いやる心が養われ、困っている人を助ける行動がとれることを期待しています。



車椅子体験

アイマスク体験

表彰

第30回明日のTOKYO作文コンクール

優秀賞 M Nさん(1年2組) 1月17日東京オペラシティコンサートホールにて表彰式がありました

2, 3月の主な予定

2月

- 18日(金) 避難訓練
- 21日(月) 都立一次・分割前期入試
- 23日(火) 天皇誕生日
- 24日(木) 学年末試験 英語・保体・技家
- 25日(金) 学年末試験 国語・美術・数学
- 28日(月) 学年末試験 理科・音楽・社会 桜ボランティア



3月

- 1日(火) 都立一次・分割前期合格発表(3年)
- 3日(木) 専門委員会 ALT
- 4日(金) 中央委員会 ALT
- 5日(土) PTA運営委員会

- 7日(月) 保護者会(A組)
- 8日(火) 保護者会(1年)
- 9日(水) 都立後期・二次入試
- 11日(金) 保護者会(2年)
- 16日(水) 3年給食終
- 18日(金) 第75回卒業式
- 21日(月) 春分の日
- 22日(火) 避難訓練
- 24日(木) 給食終、大掃除(1, 2年)
- 25日(金) 修了式(1, 2年)
- 26日(土) 春季休業日開始



2月24日(木)25日(金)28日(月)は学年末試験です。1年間の成果が出せるよう計画的に進めてください。